

広報させぼ 情報カレンダー 03. 10月



| 日  | 月  | 火  | 水                                | 木                            | 金   | 土                                  |
|--|--|----|----------------------------------|------------------------------|---|------------------------------------|
| 10月は骨髄バンク推進月間、臓器移植普及推進月間です<br>10月1日から粗大ごみは戸別訪問による有料収集となります             |  |    | 1<br>中小企業金融公庫出張相談<br>不動産鑑定士の無料相談 | 2<br>県美術展覧会・佐世保会場展<br>～12日   | 3   | 4<br>ごみゼロフォーラム                     |
| 5<br>市亜熱帯動植物園のキリンに接近! 無料建築相談窓口開設(26日までの毎週日曜)                           | 6  | 7  | 8                                | 9                            | 10<br>発明相談、戦没者追悼式、親子の集い、三川内陶器市～14日、秋の花市～19日 | 11<br>全国地域安全運動～20日                 |
| 12<br>えぼしんぴくく2003<br>市民体育祭～13日   | 13<br>体育の日   | 14 | 15<br>市立総合病院の健康教室                | 16<br>市小学校体育大会(17日、23日、24日も) | 17  | 18<br>秋のスケッチ大会<br>かっちえてアイラブフェア～19日 |
| 19<br>親子ふれあい環境フェア<br>西海オリエンタリング大会                                      | 20   | 21 | 22                               | 23<br>無料総合相談                 | 24  | 25<br>さいかいフェスタ“03”～26日             |
| 26<br>秋のバラフェスティバル<br>あたご防火フェスティバル                                      | 27   | 28 | 29                               | 30<br>明るい選挙啓発ポスターと書写入賞作品展示会  | 31<br>出前保育「みんなよっといでー!」                      |                                    |
| 毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談(13～15時、佐世保商工会議所)<br>毎月第2金曜 発明相談(10時～15時30分、市役所10階) | 11月の主な行事予定<br>11/ 1 YOSAKOIさせぼ祭り～2日、児童読書感想発表大会<br>11/ 9 間伐作業体験とウッドプレゼント、親子で「あ・そ・ぼ!」<br>11/10 無料調停相談会 |    |                                  |                              |   |                                    |

テレホンガイド

**救急・火災**  
医療機関案内 ☎23-8199  
火災情報 ☎0180-999-999

**女性相談**  
スピカ ☎24-6180  
(水曜と祝日を除く毎日、9時～16時)

**教育相談**  
青少年教育センター ☎22-0077  
(毎月第2、4木曜の17時30分～20時30分には、夜間教育相談も受け付けます)

**エイズ相談**  
専用相談電話(フリーダイヤル) ☎0120-104-783

**10月の健康テレホン**  
県保険医協会 ☎23-4300  
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

**月** SARS(重症急性呼吸器症候群)  
**火** 腸閉塞 **水** 子どもの夜驚症  
**木** 目がかゆい **金** 自殺の最近の傾向  
**土、日** 性器ヘルペス

人のうごき (9月1日現在)

総人口 239,842人 (+118)  
男 112,843人 (+114)  
女 126,999人 (+4)  
世帯数 93,259世帯(+132)

8月中のうごき

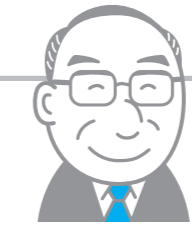
転入 816 転出 726  
出生 173 死亡 145

見て、聞くさせぼ市政だより

**テレビ** 毎週土曜日放送(約5分間)  
NBC(9時25分) NIB(11時25分)  
NCC(11時40分) KTN(17時25分)

**ラジオ**  
NBC 毎週日曜日 9時10分  
FM長崎 毎週火曜日 9時05分  
FM長崎マイシティマイタウン 毎週土曜日 8時55分

**長崎新聞** 毎月第2、4水曜日広告欄



こんにちは市長です。

2003年長崎ゆめ総体で活躍!

はつらつとした高校生たちが市役所を訪れたのは8月29日のことでした。ことしの夏、県内各地で開催された全国高校総体(2003年長崎ゆめ総体)で優勝した九州文化学園高校バレーボール部と佐世保西高校男子ソフトボール部、準優勝した佐世保南高校男子バレーボール部、並びに8位以内に入賞した3人の選手の皆さんです。県下の市町村の中でもこれほどの成績を勝ち得たまちは、ほかにはないと言っても過言ではありません。「使命を果たした!」というその満足感あふれる顔というのは、こうも美しいものかと、あらためて思ったことでした。それこそ本県で開催されるのは50年に一度という全国高総体に運良くも高校生であったということ。さらにその選手に選ばれ、母校と郷土の期待に応えることができたという感動。選手たちを見やりながら私も徐々に胸たぎる思いがしました。

佐世保市は昨年度市制施行百周年を終え、ことし新しい百年に向けて第1歩を踏み出しました。そのような年に、彼らの活躍は私たち市民に大きな勇気と誇りを与えてくれました。「佐世保の次世代を担う若者たち頑張れ!」そう大声で叫びたい気持ちでいっぱいです。

佐世保市長 光武 顕

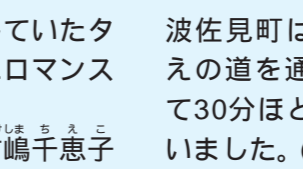
歴史散歩 れきしさんぽ 459

ロマンス生んだ石橋(三川内町)

三川内山児童公園わきを流れる三川内川に、一つの石橋が架かっています。大正10(1921)年10月2日完成したこの橋は、いま上部をコンクリートで補強され目立ちませんが、下部はアーチ型のしっかりした石組みで、石工さんの仕事ぶりを物語っています。



石橋を架けたのは波佐見町長野郷の石工、友重静さん(昭和51年81歳で死去)25歳のとき、三川内山の窯元だった山口多市さんの頼みで訪れ、泊り込みの作業で完成させました。作業場の近くには看板娘深野泉さん(当時24歳)が売り子をしていたタバコ屋さんがあり、石橋作りの縁で二人にロマンスが生まれ、めでたく結ばれたのです。



友重さんの二女で波佐見町宿郷に住む竹嶋千恵子

さん(66歳)は「父は物静かで誠実な人柄。72歳まで仕事をした丈夫な人でした」と話されました。石橋の工事が縁で結ばれた泉さんは、夫の静さんより9年早く他界されました。

三川内山の石橋工事は評判を取り、静さんはこのあと重尾町毛谷に3カ所など、市東部を中心にいくつもの石橋を架け、これらは地元の人からいずれも「眼鏡橋」の愛称で呼ばれ重宝がられました。

親の代からの石工業を引き継いだ友重静さんは、当時の国鉄の仕事も請負うなど繁盛し、自分でも10人ほどの弟子を育てました。仕事がないときは農業にいそむむなど、勤勉な昔気質の職人らしい人物でした。当時、佐世保市東部と波佐見町は、大柳山越えの道を通れば、歩いて30分ほどで結ばれていました。(筒井隆義)

